

1 の三

話の中心に気を付けて聞き、質問をすることができるかどうかをみる問題

<関連する過去の問題>

H30全国B 1 三：話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめることができるかどうかをみる問題

中川さんの学級では、「一年生をおかえる会」をどのようなめあてで行えばよいかについて話し合いました。次は、そのときの話し合いの様子の一部です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

話し合いの様子の一部

大野(三ばん) わたしたちは「一年生に慣れてもらおう」というめあてを提案します。不安をもっている一年生に、少しでも早く学校に慣れてほしいからです。

小林(三ばん) 二はんに質問です。この学校を知ってもらおうというのには、行事などを知ってもらおうのか、学校のことについて何かを知ってもらおうのか、どちらでしょうか。

西田(二はん) はい。その両方です。それ以外にも、学校での一日の生活など、学校についていろいろなことを知ってもらいたいと考えています。

中川(一ばん) 三ばんに質問です。

三 中川さんは、「話し合いの様子の一部」の三ばんの提案を聞いて、次のようなぎもんをもちました。

三ばんは、一年生に対して、何に慣れてほしいか、どうしたら上級生に慣れてほしいのかな、どっちだろう。



そこで、「話し合いの様子の一部」の三ばんの提案に対して質問をしました。あなたが中川さんなら、どのように話しますか。次の条件に合わせて書きましょう。

条件

- 「……」の小林さんの発言のしかたを参考にして、ぎもんに思ったことをたずねる文を書くこと。
- 相手に話すときにふさわしい、ていねいな言葉を使って書くこと。
- 四十字以上、六十字以内にまとめて書くこと。

正答の導き方

〔1〕問題文と<条件>、【話し合いの様子の一部】を読んで問われていることを確認する。

- ① 問題文の「……」と「中川さんの疑問」から、三ばんの提案を具体的に知る質問をする必要がある。
- ② <条件>の「……」部から、小林さんの発言のしかたを参考にする。

〔2〕「中川さんのぎもん」をもとに、小林さんの発言のしかたを参考にして質問を考える。

- ① 中川さんは、三ばんの「一年生に慣れてもらおう」という提案に対して「小学校生活に慣れてほしい(考えA)」と「わたしたち上級生に慣れてほしい(考えB)」のどちらの考えなのか、疑問をもっている。
- ② 小林さんも二はんの提案に対して、どちらの考えなのかを確かめる質問をしている。その際、「……(提案)」というのには、「……(考えA)」のか、「……(考えB)」のか、「どちらでしょうか。」という発言のしかたを用いている。

〔3〕<条件>の「ふさわしい、ていねいな言葉」「字数制限」に合わせて書く。

「三ばんに質問です。」に続けて、敬体で、字数制限に合わせて書く。

必要な知識・技能

- 話の中心に気を付けて聞く。
- 聞いた事柄を基に確かめたい点を質問する。

【正答例】

一年生に慣れてもらおうというのには、小学校生活に慣れてもらおうのか、わたしたち上級生に慣れてもらおうのか、どちらでしょうか。(58字)

調査問題を活用した授業改善のための指導資料

誤答例とその原因

(誤答例1) 一年生に対して、何に慣れてほしいと思っているのですか。もう少し詳しく教えてください。(43字)

(誤答例2) 一年生に慣れてもらうというのは、一年生に対して、小学校生活に慣れてほしいのですか。(41字)

- ◆ 小林さんの発言のしかたを参考にしていない。
※ (誤答例2) については、一部分のみしか質問していない。

(誤答例3) 一年生に慣れてもらうというのは、小学校生活に慣れてもらうのと、わたしたち上級生に慣れてもらうのとどちらか。(53字)

- ◆ <条件> 「小林さんの発言のしかたを参考にして」「ていねいな言葉を使って」を受けて敬体を用いる必要があるが、常体を用いている。

授業改善のポイント

- 「話し合うこと」の指導では、目的や進め方を確認して、互いの意見の共通点や相違点に着目して考えをまとめることができるように指導することが大切です。

短冊を使って、考えを整理してみましょう。

それぞれの考えを比べて、似ているところはどこですか。

◎ 一年生にとっての会の意味を考えている

一年生にどうなってほしいか

3ばん
一年生に慣れてもらう

2はん
一年生にこの学校を知ってもらう

1ばん
一年生に楽しんでもらう

4はん
一年生と仲よくなる

一年生をむかえる会のめあてを決めよう。
それぞれのはんの考えをくらべて、よいところを出し合おう。

一ばんから三ばんまでは、一年生にどうなってほしいかを考えています。このように、一年生にとってどんな意味がある会にするかを考えるのは、とても大切なことだと思います。

「話し合うこと」の指導において互いの意見を比較することは、それぞれの意見の共通点や相違点から、その意見のよさを見いだすことにもつながります。

- 必要なことを記録したり質問したりしながら聞く活動を設定することは、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつ上で有効です。

どのようなめあてで行いたいのか提案してもらいました。その内容についてメモしたことをもとに、分からない点や確かめたい点を整理しましょう。

確かめたい点

・小学校生活
・わたしたち上級生

(ぎもん)
○ 何に慣れてほしいのか

【メモ】
○ 一年生に慣れてもらう
・一年生が不安をもっている
・早く学校に慣れてほしい

何に慣れてほしいのかを質問して確かめたいです。

話し合いの展開に沿って発言したり、質問したりすることができるようにするためにも、記録したことをもとに、考えを整理する活動を設定することも有効です。